

指定管理者評価委員会の評価結果について

1. 施設概要と状況

施 設 名	隠岐航路フェリー「おき」
指定管理者	隠岐汽船株式会社（隠岐の島町）
設 置 目 的	隠岐と本土間の海上交通を確保し、住民福祉の向上と産業振興を図るため

2. 評価期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

3. 業務評価結果

評価項目		評価		特記事項
		指定管理者	評価委員会	
管理運営に係る事項				
設置目的の達成				
乗船客数	c	b	・乗客人数は91,082人と目標値（103,000人）の達成には至らなかったものの、新型コロナの影響が続く中、企画商品の販売などの取り組みにより前年度より乗船客数が増加している。	
利用者への対応				
接客対応	b	b	・アンケート調査によると「満足」、「やや満足」の割合が48%であったが、「悪かった」の割合は2%と低いことから評価できる。 ・「悪かった」という評価が0になるよう、引き続き接客の向上に努めていただきたい。	
苦情対策、トラブルの未然防止、 要望の把握・対応	b	b	・接客研修会、サービス改善委員会の定期開催など利用者満足度を高める取り組みを実施している。 ・引き続き利用者の声に耳を傾け、改善すべき点があれば対処していただきたい。	
利用環境の向上	b	b	・接客研修会、サービス改善委員会の定期開催など利用者満足度を高める取り組みを実施している。 ・更なる利用環境の向上（発券窓口のICT利活用等）に取り組んでいただきたい。	
管理物件の維持管理				
維持管理の状況（a・c評価のみ）	a	a	・適正に管理されている。	
経費の節減	b	b	・外的要因（燃油費高騰）により大幅に経費増となっているが、適正な費用で業務が実施されている。	
広報事業・利用促進事業等				
計画性、P R、誘客	b	b	・国、自治体が実施していた旅行支援制度が終了となる中で、おき得乗船券を中心に各種利用促進事業の取り組みを行い、乗船客数を伸ばしている。	
関係者、他施設等との連携	b	b	・「しまねふるさとフェア」の参加やおき得乗船券の利用促進のため、関係機関と連携を図っている。	

指定管理者評価委員会の評価結果について

1. 施設概要と状況

施 設 名	隠岐航路フェリー「おき」
指定管理者	隠岐汽船株式会社（隠岐の島町）
設 置 目 的	隠岐と本土間の海上交通を確保し、住民福祉の向上と産業振興を図るため

2. 評価期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

3. 業務評価結果

評価項目	評価		特記事項
	指定管理者	評価委員会	
業務実施体制に係る事項			
危機管理体制			
危機管理体制（a・c評価のみ）	a	a	・安全管理規程等に基づき、安全に関する研修、訓練を適切に実施している。
組織体制			
人員配置体制（責任体制、配置）	c	c	・指定管理者だけでは人員の確保に限界があるため、行政を含め関係機関と連携し人員確保に向けて早急に対策が必要。
人材育成			
職員研修の実施	b	b	・職員研修等が適切に実施されている。
コンプライアンス体制			
法令遵守体制（a・c評価のみ）	a	a	・遵守体制が確保されている。
財政基盤・財務			
収支状況	c	c	・燃料費の高騰が大きく影響しているが、収支計画を大幅に下回っている。
総合評価	B (13点)	B (14点)	

項目評価の目安

- a：水準を上回る（2点）
- b：水準どおり（1点）
- c：水準を下回る（0点）

総合評価の目安（26点満点）

- S：実績が協定書等の内容や目標を上回り、優れた管理が行われたもの（22点以上）
- A：概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの（16点～21点）
- B：実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの（11点～15点）
- C：管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの（11点未満）